

令和3年9月30日

P T A 会 員 各 位

所 沢 小 学 校 P T A  
会 長 鶴 田 紳

第 1 回 運 営 委 員 会 (オ ン ラ イ ン 会 議 Z o o m 併 用) 報 告

開 催 日 : 令 和 3 年 9 月 1 6 日 (木)

時 間 : 1 4 : 3 0 ~ 1 5 : 4 5 場 所 : ラ ン チ ル ル ー ム

議 長 : 北 嶋 先 生 司 会 : 國 分 副 会 長

出 席 者 : 運 営 委 員 5 9 名 (ラ ン チ ル ル ー ム 2 8 名、Z o o m 2 8 名、  
有 効 委 任 状 3 名) ・ 校 長 ・ 後 援 会 副 会 長 ・ 顧 問 1 名

P T A テ ー マ 「 可 能 な 人 が 可 能 な 時 に 可 能 な 事 を 」

\* あ い さ つ

・ 鶴 田 P T A 会 長 よ り

新型コロナウイルスの流行により、私たちの生活は一変しました。これまで当たり前であったことが当たり前でなくなり、子供たちが過ごす学校生活にも大きな影響を及ぼしています。P T A に 於 いて も、こ れ ま で 通 り の 活 動 方 法 は 通 用 し な く な っ て き ま し た。コ ロ ナ 禍 だ か ら、P T A は 活 動 し な い こ と も 選 択 肢 の 一 つ な の か も し れ ま せ ン。し か し、ど の よ う な 社 会 情 勢 で あ っ て も 子 供 た ち は 成 長 し、今 は 学 校 に 通 い、先 生 方 も 様 々 な 状 況 を 見 な が ら、関 係 各 所 と 連 絡 を 取 り 合 っ て 準 備 を し て も ら っ て い ま す。私 たち、保 護 者 と し て も、今 の 状 況 で 子 供 た ち の た め に 可 能 な こ と は 何 か、P T A は ど う あ る べ き か、今 だ か ら 可 能 な こ と、し な け れ ば な ら ない こ と は 何 か を 考 え 行 動 し な け れ ば な ら ない と 考 え て い ま す。P T A 活 動 を 活 発 に 行 え ない 今 だ か ら こ そ、本 当 に 必 要 な 活 動 は 何 か、主 に 前 年 度 踏 襲 型 で あ っ た P T A 活 動 を 見 直 し、今 の 時 代 に 合 わ せ た P T A を 作 る こ と、こ れ か ら 先 の P T A の た め に、皆 さ ん と 一 緒 に 意 見 交 換 を 行 う き っ か け に し た い と 思 い、本 日 の 運 営 委 員 会 を 開 催 し ま し た。

運 営 委 員 会 は 総 会 に 次 ぐ 議 決 決 定 機 関 で あり、重 要 な 会 議 で あり ます。皆 さ ん は P T A の 理 事 と い う 立 場 で、時 に は、賛 成、反 対 の 判 断 を 求 め ら れ る こ と が あり ます。

本 日 は 決 議 を 求 め る 事 項 は あり ませ ん が、子 供 た ち の た め、所 沢 小 学 校 の た め、建 設 的 な 話 し 合 い が 可 能 だ と 思 い ます の で よ ろ し く お 願 い い た し ます。

・ 三 上 後 援 会 副 会 長 よ り

後 援 会 で も、昨 年、一 昨 年 と 今 ま で の 事 業 を 見 直 し、ス リ ム 化 を 図 っ て い ます。P T A の 生 活 委 員 さん 主 体 だ っ た ト イ レ 清 掃 を 後 援 会 本 部 が 引 き 取 り、「ト イ レ び か び か プ ロ ジ ェ ク ト」と し て 始 動 し て お り ます。生 活 委 員 さん は 今 年 度 よ り「ト イ レ び か び か プ ロ ジ ェ ク ト」の お 手 伝 い を し て い た だ く と い う こ と で、先 日 ボ ラ ン テ ィ ア 実 行 部 の 渡 辺 よ り、生 活 委 員 長 さ ん に 事 業 内 容 の 説 明 を さ せ て い た だ き ま し た。「ト イ レ び か び か プ ロ ジ ェ ク ト」の 開 催 に つ い て は、コ ロ ナ の 状 況 を 見 つ つ 学 校 側 と 相 談 し 慎 重 に 進 め て ま い り ます が、楽 し く お 手 伝 い い た だ け る よ う、今 後 も 工 夫 し て 取 り 組 ん で ま い り ます。

ま た、来 年 度 の 地 区 理 事 選 考 に つ い て、1 0 月 頭 ま で に 今 年 度 地 区 理 事 を 通 じ て 各 支 部 長 さ ん に P D F を 添 付 さ せ て い た だ き ます。ご 確 認 い た だ き、選 考 時 の 参 考 に し て い た だ け れ ば と 思 い ます。

そ れ か ら、後 援 会 本 部 は 来 年 度 の 本 部 役 員 が 内 定 い た し ま し た。ご 協 力 い た だ いた 支 部 の み な さ ん あり が と う ご ざ い ま し た。今 ま で 後 援 会 は 「幹 事」と 「会 計」と い う 役 職 の み で し た が、今 年 度 よ り「ボ ラ ン テ ィ ア 実 行 部」を 立 ち 上 げ て、来 年 度 よ り ボ ラ ン テ ィ ア 実 行 部 も 人 数 を 増 や し、保 護 者 の 皆 さ ん の 負 担 軽 減 の た め、P T A の ス ロ ー ガ ン で あ る 「可 能 な 人 が 可 能 な 時 に 可 能 な 事 を」を 軸 に 進 め て ま い り ます。

・戸村校長先生より

このコロナ禍だからこそ分かってきたこと、それは、学校は学びを止めてはいけないということです。もちろん、命は最優先あり、時には学びを止めることもあります。容易に中止するのではなく、できることをできる限りやっけていく、そして、子供たちの学びを継続していく、これは学校の責務だと思います。その際、保護者との連携は、何より力となります。北校舎のトイレのぴかぴかプロジェクト、学校と保護者の力がミックスされると、こんなにも素晴らしい成果が出るのかと感じました。このような時代だからこそ、保護者と連携を密にして子供たちの教育にあたりたいものです。

世の中ではPTA不要論もあり、所沢小学校でも無駄なものは無くし改革していきたいと思っておりますが、PTAは学校にとっては無くしてはならないものです。保護者の方と一緒に、ともに子供たちを教育していきたいと思っております。

今後とも子供たちの健全な成長のため、職員一同、頑張ります。是非、応援をお願いします。

\* 議事

(1) 協議事項

① PTA会則と細則について

会則にあるPTAの目的、過去の改正の経緯、2年前から始まったスリム化への流れ等を説明した。特に、今年度の事業見直しを行った常置委員会については、細則に明記されているので、改正を行うには運営委員会の裁決が必要となることを確認した。

また、今年度の常置委員会の事業見直しと今後の展開について具体的に説明を行った。

【質疑】常置委員会を廃止した場合の弊害をどのように考えているのか。

【応答】PTA本部としての展望を説明し、仮に廃止しても支障が少ないことを説明した。

【質疑】反対意見等も聴いて、最終的に判断したい。

【質疑】今年度中に採択を考えているのか。

【応答】今回、初めて協議事項として提出したが、アンケートや協議を重ね、環境を整えば、来年2月の運営委員会で審議事項として採択したいと考えている。

② PTA予算について

資料の「会計の運用ルールまとめ」に則って、以前の運用と今後の運用を比較して説明を行った。

【質疑】4月の会計監査の日程を、余裕をもって提示してほしい。

【応答】直前にならないように調整して早めに連絡いたします。

(2) 確認事項

① 運動会および運動会パトロールについて

警備員を正門と西門に配置することにした。

班割を、時間毎であったが競技毎の割り振りに変更させていただいた。

(子供の競技と重ならないように調整しやすくするため)

\* 本部からの諸連絡

「PTA活動をスムーズに行うために」に則って、下記の2点の説明を行った。

・Wi-Fiルーターについて(新規)

・スポットクーラーについて(新規)